

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公表番号】特表2008-541384(P2008-541384A)

【公表日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【年通号数】公開・登録公報2008-046

【出願番号】特願2008-511269(P2008-511269)

【国際特許分類】

F 2 1 V	8/00	(2006.01)
F 2 1 S	8/04	(2006.01)
F 2 1 V	7/00	(2006.01)
F 2 1 V	7/06	(2006.01)
F 2 1 V	29/00	(2006.01)
F 2 1 S	2/00	(2006.01)
F 2 1 V	21/14	(2006.01)
F 2 1 Y	101/02	(2006.01)

【F I】

F 2 1 V	8/00	M
F 2 1 S	1/02	G
F 2 1 V	7/00	3 2 0
F 2 1 V	7/00	5 1 0
F 2 1 V	7/06	1 0 0
F 2 1 V	29/00	1 1 1
F 2 1 M	1/00	W
F 2 1 Y	101:02	

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月30日(2009.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光線を受けるために配置される回転可能中空シャフトを有するモーターと、

前記モーターに取り付けられる回転アセンブリであり、該回転アセンブリが前記モーターの前記中空シャフトに結合される回転可能光学シャフトを含み、前記回転可能光学シャフトが前記モーターの前記中空シャフトと一緒に回転する、回転アセンブリと、

前記光学シャフトの中に配置される反射器と、

を含み、

前記モーターの前記中空シャフトによって受け取られる前記光線が前記回転可能光学シャフトを通過して、前記反射器に衝突して、前記光学シャフトの側壁を通り抜けるように導かれることを特徴とする照明装置。

【請求項2】

さらに、前記モーターに結合されるベースを含み、前記ベースが前記光線を発する光源を収容することを特徴とする、請求項1に記載の照明装置。

【請求項3】

前記光源がLEDのリング体であることを特徴とする、請求項2に記載の照明装置。

**【請求項 4】**

さらに前記 L E D のリング体の中心に配置される視準光学要素を含むことを特徴とする、請求項 3 に記載の照明装置。

**【請求項 5】**

前記視準光学要素が円錐形反射器であることを特徴とする、請求項 4 に記載の照明装置。

**【請求項 6】**

さらに前記回転アセンブリを覆うドームを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 7】**

前記ドームが実質的に透明の材料で作られかつその一部を被覆する不透明の覆いを含むことを特徴とする、請求項 6 に記載の照明装置。

**【請求項 8】**

さらにベースを含み、前記ベースが、

ハウジングと、

前記ハウジングの内周に沿って配置される L E D 配列体と、

前記ハウジングの中心に配置されるビーム指向性オプティックスと、

を含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 9】**

前記光学シャフトが中空でありかつ前記光学シャフトの側壁に形成されるウィンドウを有することを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 10】**

前記光学シャフトが中実で透明のアクリルロッドであることを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 11】**

前記モーターが約 3 , 0 0 0 r p m から約 1 0 , 0 0 0 r p m までの範囲の速度で中空シャフトを回転させることを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 12】**

前記 L E D 配列体が各 L E D 用の固有の取付けポジションを有するリング体によって構成されることを特徴とする、請求項 8 に記載の照明装置。

**【請求項 13】**

前記回転可能光学シャフトが中空であることを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 14】**

前記回転可能光学シャフトが中実の透明な材料で作られるることを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 15】**

さらにベースを含み、前記ベースが、

ハウジングと、

前記ハウジングの上面に配置される L E D 配列体であり、該装置において、前記 L E D 配列体がその照明を前記ハウジングの底へ向ける、L E D 配列体と、

前記ハウジングの床に配置される集光器と、

を含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 16】**

前記集光器が反射性のパラボラディッシュであることを特徴とする、請求項 15 に記載の照明装置。

**【請求項 17】**

前記光学シャフトが光透過性であることを特徴とする、請求項 1 に記載の照明装置。

**【請求項 18】**

光線を受けるために配置される回転可能中空シャフトを有するモーターと、

前記モーターに取り付けられる回転アセンブリであり、該回転アセンブリが前記モーターの前記中空シャフトに結合される回転可能光学シャフトを含み、前記光学シャフトが前記モーターの前記中空シャフトと一緒に回転する、回転アセンブリと、

前記回転可能光学シャフトに配置される一次オプティックスと、  
を含み、

前記モーターの前記中空シャフトによって受け取られる前記光線が前記回転可能光学シャフトを通過して、前記一次オプティックスに衝突して、前記回転光学シャフトの側壁を通り抜けるように導かれることを特徴とする照明装置。

【請求項 19】

前記一次オプティックスが反射器であることを特徴とする、請求項18に記載の照明装置。

【請求項 20】

前記一次オプティックスが斜めに2つの部分に切断された中実の透明なアクリルロッドのピースによって構成され、かつ斜めの切断面に反射性コーティングが施されかつその部分が前記中実の透明なアクリルロッドの残り部分に接着されることを特徴とする、請求項18に記載の照明装置。

【請求項 21】

前記光学シャフトが光透過性であることを特徴とする、請求項18に記載の照明装置。